

ニーズ調査の調査項目一覧〔就学前児童〕

目標事業量算出に必要なもの

◎国調査票ひな型の項目

○市独自項目

分類	大項目	設問番号	質問	区分	次世代	子ども	独自	調査の意図
I ご家庭の環境	お父さんと家族の状況	1	お住まいの小学校区	共通	◎	◎		区域毎のニーズ把握(必要に応じて小学校区毎の分析できるように)
		2	生年月	共通	◎	◎		調査時点での年齢・学年の把握
		3	宛名の子のきょうだい構成、末子の生年月	共通	◎	◎		家族構成の把握、子育てにおける悩みやニーズとの関連性の分析に活用
		4	調査票記入者(母、父、その他)	共通	◎	◎		家族構成・回答者の立場の把握、ひとり親家庭でのクロス集計
		5	配偶者の有無	共通	◎	◎		家族構成・回答者の立場の把握、ひとり親家庭でのクロス集計
		6	主に子育てを行っている方	共通	◎	◎		主な子育ての担い手の把握
	子どもの育ちをめぐる環境	7	子育てに最も影響する環境	就学前		◎		子育てにおける基本的な考え方の把握
		8	お子さんを見てもらえる親族・知人がいるか	共通	◎	◎		身近な支援者の把握
		8 1 (1)	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況	共通	◎	◎		子育てを支える側の負担感大⇒潜在的な保育・教育ニーズ、支える側への支援
	保護者の就労状況	8 1 (2)	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況	共通	◎	◎		子育てを支える側の負担感大⇒潜在的な保育・教育ニーズ、支える側への支援
9 (1)		母親の就労状況、フルタイムへの転換希望、就労希望	共通	◎	◎		保護者の就労環境による乳幼児期の教育保育の現状とニーズ把握	
9 (1)		母親の就労日数、時間、出勤時刻と帰宅時刻	共通		◎			
9 (2)		父親の就労状況、フルタイムへの転換希望、就労希望	共通	◎	◎		仕事と子育ての両立の障害となっているものの把握(前回調査において、「働きながら子育てできる仕事がない」の回答が高割合だった)	
9 (2)		父親の就労日数、時間、出勤時刻と帰宅時刻	共通		◎			
10 (1)		(母親)現在就労していない方の就労希望について	共通	◎				
10 (2)		(父親) "	共通	◎				
10 1 (1)		(母親)すぐにも就労したい方について、希望する就労形態	共通	◎				
10 1 (2)		(父親) "	共通	◎				
10 2 (1)		(母親)就労希望がありながら、現在働いていない理由	共通	◎				
10 2 (2)	(父親) "	共通	◎					
II 乳幼児期の教育や保育について	平日の定期的な教育・保育事業	11	定期的な教育・保育事業の利用希望(施設、日数、時間)	就学前	◎	◎	一部○	独自に、年齢毎の利用希望を追加⇒より詳細なニーズを把握
		11	定期的な教育・保育事業の利用希望における重視条件	就学前			○	独自に、希望の際の重視条件を追加⇒より詳細なニーズを把握
		12	現在の定期的な教育・保育事業の利用状況	就学前	◎	◎		
		12 1	現在利用している施設の種類の	就学前	◎	◎		
		12 2 (1)	現在の利用日数、時間	就学前	◎	◎		
		12 2 (2)	希望する利用日数、時間	就学前		◎		
		12 3 (1)	利用している施設の場所(市内 or 市外)	就学前		◎		市外施設の利用実態の把握
		12 3 (2)	施設の場所の今後の希望(市内 or 市外)	就学前		◎		
		12 4	教育・保育の事業を利用している理由	就学前	◎	◎		子育て家庭の実態の把握
		12 5	教育・保育の事業を利用していない理由	就学前	◎	◎		
	土日祝の定期的な教育・保育事業の利用希望	13 (1)	土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望	就学前	◎	◎		
		13 (2)	日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望	就学前	◎	◎		
		13 1	たまに利用したい理由	就学前		◎		利用希望のうち、どうしても預けなければならないケースがどの程度あるか
		14	(幼稚園利用者)長期休暇中の教育・保育事業の利用希望	就学前		◎		
	病気の際の対応	14 1	週に数日だけ利用したい理由	就学前		◎		利用希望のうち、どうしても預けなければならないケースがどの程度あるか
		15	病気がケガで教育・保育事業を利用できなかったことはあるか	共通	◎	◎		
		15 1	利用できなかった場合の対処方法	共通	◎	◎		
		15 2	病児・病後児保育の利用希望	共通		◎		
15 2		病児・病後児保育の望ましい事業形態	共通		◎		今後の事業整備の参考	
一時預かり等の利用	15 2	利用したくない理由	共通		◎		利用しない背景の把握	
	16	不定期に利用している事業・日数、利用していない場合の理由	共通	◎	◎		利用していない理由は任意事項だが、利用の希望と実態の比較の中で、大きく差がある場合の要因把握のため残す	
	17	不定期の事業の利用希望と利用事由ごとの日数	共通		◎			
	17 1	利用したい場合の望ましい事業形態	就学前		◎		今後の事業整備の参考	
放課後の過ごし方	18	泊まりがけで家族以外にみてもらったことはあるか、その対処法	共通		◎			
	19	放課後の過ごし方、過ごす場所の日数	共通		◎			
	20	小学校高学年になった場合の放課後の過ごし方	共通		◎			
	21 (1)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望	共通		◎			
	21 (2)	日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望	共通		◎			
	22	長期休暇時の放課後児童クラブの利用希望	共通		◎			
	23	身近な地域で子ども同士が交流等を行う場として望ましいもの	共通	◎			子どもの主体的な活動、子どもの居場所づくりの参考として必要	
III 育児休業や短時間勤務など、職場の両立支援について	育児休業や短時間勤務制度	24 (1)	(母親)育児休業の取得状況とその理由	就学前	◎	◎		母・父両方の仕事と子育ての両立の現状把握
		24 (2)	(父親) "	就学前	◎	◎		
		24 1	育児休業給付等の仕組みを知っていたか	就学前		◎		
		24 2 (1)	(母親)育児休業後、職場復帰したか	就学前		◎		
		24 2 (2)	(父親) "	就学前		◎		
		24 3 (1)	(母親)育児休業の取得期間の実際と希望	就学前	実態のみ◎	◎		
		24 3 (2)	(父親) "	就学前	実態のみ◎	◎		
		24 4 (1)	(母親)3歳まで育児休業可能な場合の取得期間と希望	就学前		◎		
		24 4 (2)	(父親) "	就学前		◎		
		24 5 (1)①	(母親)希望より早く職場復帰した理由	就学前	◎	◎		母・父両方の、仕事と子育ての両立支援制度の活用状況の把握と、育児休業から職場へのスムーズな復帰が来ているかを把握
		24 5 (1)②	(父親) "	就学前	◎	◎		
		24 5 (2)①	(母親)希望より遅く職場復帰した理由	就学前	◎	◎		
		24 5 (2)②	(父親) "	就学前	◎	◎		
		24 6 (1)	(母親)育児休業復帰後の短時間勤務制度の利用	就学前		◎		
24 6 (2)	(父親) "	就学前		◎				
24 7 (1)	(母親)育児休業復帰後、短時間勤務制度を利用しなかった理由	就学前		◎				
24 7 (2)	(父親) "	就学前		◎				
24 8 (1)	(母親)必ず利用できる事業があれば1歳になるまで育児休業を続けるか	就学前		◎				
24 8 (2)	(父親) "	就学前		◎				
24 9 (1)	(母親)育児休業中に離職した理由	就学前			○		仕事と子育ての両立支援を妨げる要因把握	
24 9 (2)	(父親) "	就学前			○			
24 10 (1)	(母親)育児休業後職場復帰したが離職した理由	就学前			○			
24 10 (2)	(父親) "	就学前			○			
IV 出産や子育てについて	出産や子育ての考え方	25	子どもの数の理想と実際	共通	◎			少子化の要因・背景の把握
		25 1	理想より少ない理由	共通	◎			
		26 (1)	(母親)子どもが生まれる前に知っておきたかったこと	就学前	◎			次世代計画策定時との比較
		26 (2)	(父親) "	就学前	◎			
		27 (1)	(母親)仕事と子育てに関する男女の生き方の現状と理想	共通	◎			
		27 (2)	(父親) "	共通	◎			
	子育てに関する悩みや不安感	28 (1)	(母親)男性が家事・子育て、教育に参加するため必要なもの	共通	◎			家庭におけるワーク・ライフ・バランス推進の資料、父母間での考え方の違いの比較
		28 (2)	(父親) "	共通	◎			
		29 (1)	(母親)女性が育児をしながら働き続けるために必要なもの	共通	◎			
		29 (2)	(父親) "	共通	◎			
地域のと関わり	30	子育てに関して不安なこと	共通	◎			家庭におけるワーク・ライフ・バランス推進の資料 相談支援体制の充実の基礎資料	
	31 (1)	(母親)子育てをする上での体調や気持ち	共通	◎				
	31 (2)	(父親) "	共通	◎				
	32	子育てをする上で気軽に相談できる人がいるか	共通	◎	◎			
	32 1	子育てに関して気軽に相談できる先は誰か	共通	◎	◎			
	32 2	子育てに関して気軽に相談できる人がいない理由	共通			○		
	33	市の子育てに関する相談窓口について	共通			○		
子育て支援サービス全般	34	子育てをする上で周囲からあればよいと思うサポート	共通		◎		次世代計画策定時との比較	
	35	保護者としてできる子育て支援活動	共通	◎				
	36	子育てサークル等自主活動への参加	共通	◎				
	36 1	自主活動する上で行政に望む支援	共通	◎				
	37	NPOや子育て支援団体を知っているか	共通			○	子育て支援に関する市民協働の推進の参考	
V 豊橋市の子育て支援サービスについて	子育て環境・子育て支援サービス全般	38	市の子育てへの環境や支援への満足度	共通	◎	◎		次世代計画策定時との比較
		39	子育てする環境として豊橋市はどうか	共通	◎	◎		次世代計画の評価指標
	個別の施策について	40	知っている事業・利用したことがある事業・利用したい事業	共通(一部就学前)	◎	◎		認知度や利用率が前回から向上しているか比較
		41	地域子育て支援事業の利用状況	就学前	◎	◎		
		42	地域子育て支援事業の今後の利用希望	就学前	◎	◎		
		43	子どもの遊び場や居場所	共通	◎			子どもの居場所づくり、次期計画との比較
		44	子どもの権利条約を知っているか	共通			○	次期計画の視点
		45	子どもの権利についての考え方	共通			○	
		46	子育てに関する情報提供	共通	◎			情報発信におけるニーズと課題の把握
		47	市が提供する子育て情報について	共通			○	
		48	安心して子育てできる環境	共通	◎			次世代計画策定時との比較
		49	防災対策	共通			○	次期計画の視点
		50	市の教育・保育環境の充実で期待するもの	共通	◎			次世代計画策定時との比較
		51	自由意見	共通	◎	◎		

ニーズ調査の調査項目一覧〔就学後児童〕

※就学後児童への調査は市の任意により行う

◎国調査票ひな型の項目(「子ども」は未就学児のひな型) ○市独自項目

分類	大項目	設問番号	質問	区分	次世代	子ども	独自	調査の意図
I ご家庭の環境	お父さんと家族の状況	1	お住まいの小学校区	共通	◎	◎		区域毎のニーズ把握(必要に応じて小学校区毎の分析できるように)
		2	生年月	共通	◎	◎		調査時点での年齢・学年の把握
		3	宛名の子のきょうだい構成、末子の生年月	共通	◎	◎		家族構成の把握、子育てにおける悩みやニーズとの関連性の分析に活用
		4	調査票記入者(母、父、その他)	共通		◎		家族構成・回答者の立場の把握、ひとり親家庭でのクロス集計
		5	配偶者の有無	共通		◎		主な子育ての担い手の把握
		6	主に子育てを行っている方	共通		◎		身近な支援者の把握
	子どもの育ちをめぐり環境	7	お父さんを見てもらえる親族・知人がいるか	共通	◎	◎		子育てを支える側の負担感大⇒潜在的な保育・教育ニーズ、支える側への支援
		7 1 (1)	祖父母等の親族にお父さんをみてもらっている状況	共通	◎	◎		
	保護者の就労状況	7 1 (2)	友人・知人にお父さんをみてもらっている状況	共通	◎	◎		
		8 (1)	母親の就労状況、フルタイムへの転換希望、就労希望	共通	○	◎		保護者の就労環境による子育ての現状とニーズ把握
		8 (1)	母親の就労日数、時間、出勤時刻と帰宅時刻	共通		◎		
		8 (2)	父親の就労状況、フルタイムへの転換希望、就労希望	共通	○	◎		
		8 (2)	父親の就労日数、時間、出勤時刻と帰宅時刻	共通		◎		
		9 (1)	(母親)現在就労していない方の就労希望について	共通		◎		
		9 (2)	(父親)〃	共通		◎		
		9 1 (1)	(母親)すぐにでも就労したい方について、希望する就労形態	共通		◎		仕事と子育ての両立の障害となっているものの把握(前回調査において、「働きながら子育てできる仕事がない」の回答が高割合だった)
		9 1 (2)	(父親)〃	共通		◎		
		9 2 (1)	(母親)就労希望がありながら、現在働いていない理由	共通		◎		
9 2 (2)	(父親)〃	共通		◎				
II 学校以外の子どもの居場所について	放課後の過ごし方	10	低学年の放課後の過ごし方、過ごす場所の日数	共通		◎		放課後児童クラブに関するニーズの把握
		11	低学年で放課後児童クラブを利用していない理由	就学後	◎			
		12	高学年になった場合の放課後児童クラブの利用希望(いつまで、日数、時間)	就学後			○	
		12 1	高学年になった場合に放課後児童クラブを利用しない理由	就学後			○	
		13	高学年の放課後の過ごし方、過ごす場所の日数	共通	◎	◎		
		14	高学年で放課後児童クラブを利用していない理由	就学後			○	
		15 (1)	土曜日の放課後児童クラブの利用希望	共通	◎	◎		
		15 (2)	日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望	共通	◎	◎		
		16	長期休暇時の放課後児童クラブの利用希望	共通		◎		
		17	児童クラブについて今後期待すること	就学後	◎			
	18	身近な地域で子ども同士が交流等を行う場として望ましいもの	共通	○				
	病気の際の対応	19	病児・ケガで学校へ行けなかったことはあるか	共通	◎	◎		
		19 1	学校へ行けなかった場合の対処方法	共通	◎	◎		
		19 2	病児・病後児保育の利用希望	共通		◎		今後の事業整備の参考
		19 2	病児・病後児保育の望ましい事業形態	共通		◎		利用しない背景の把握
		19 2	病児・病後児保育を利用したくない理由	共通		◎		利用していない理由は任意事項だが、利用の希望と実態の比較の中で、大きく差がある場合の要因把握のため残す
	一時預かり等の利用	20	不定期に利用している事業・日数、利用していない場合の理由	共通	○	◎		
		21	不定期の事業の利用希望と利用事由ごとの日数	共通		◎		
22		泊まりがけで家族以外にみてもらったことはあるか、その対処法	共通		◎			
23		子どもの数の理想と実際	共通	○			少子化の要因・背景の把握	
III 出産や子育てについて	出産や子育ての考え方	23 1	理想より少ない理由	共通	○			
		24 (1)	(母親)仕事と子育てに関する男女の生き方の現状と理想	共通	○			
		24 (2)	(父親)〃	共通	○			
		25 (1)	(母親)男性が家事・子育て、教育に参加するため必要なもの	共通	○			家庭におけるワーク・ライフ・バランス推進の資料、父母間での考え方の違いの比較
		25 (2)	(父親)〃	共通	○			
		26 (1)	(母親)女性が育児をしながら働き続けるために必要なもの	共通	○			
	子育てに関する悩みや不安感	26 (2)	(父親)〃	共通	○			
		27	子育てに関して不安なこと	共通	○			家庭におけるワーク・ライフ・バランス推進の資料 相談支援体制の充実の基礎資料
		28 (1)	(母親)子育てをする上での体調や気持ち	共通	○			
		28 (2)	(父親)〃	共通	○			
		29	子育てをする上で気軽に相談できる人がいるか	共通	○	◎		
	29 1	子育てに関して気軽に相談できる先は誰か	共通	○	◎			
	地域のと関わり	29 2	子育てに関して気軽に相談できる人がいない理由	共通			○	
		30	市の子育てに関する相談窓口について	共通			○	
31		子育てをする上で周囲からあればよいと思うサポート	共通		◎		次世代計画策定時との比較	
32		保護者としてできる子育て支援活動	共通	○				
33	子育てサークル等自主活動への参加	共通	○					
33 1	自主活動する上で行政に望む支援	共通	○					
IV 子育て支援サービスについて	子育て環境・子育て支援サービス全般	34	NPOや子育て支援団体を知っているか	共通			○	子育て支援に関する市民協働の推進の参考
		35	市の子育てへの環境や支援への満足度	共通	○	◎		次世代計画策定時との比較
	個別の施策について	36	子育てする環境として豊橋市はどうか	共通	○			次世代計画の評価指標
		37	知っている事業・利用したことがある事業・利用したい事業	共通(一部就学前)	◎	◎		認知度や利用率が前回から向上しているか比較
		38	近頃の遊び場について日頃感じていること	共通	○			子どもの居場所づくり、次期計画との比較
		39	子どもの権利条約を知っているか	共通			○	次期計画の視点
		40	子どもの権利についての考え方	共通			○	
		41	子育てに関する情報の入手先	共通	○			情報発信におけるニーズと課題の把握
		42	市が提供する子育て情報について	共通			○	
		43	安心して子育てできる環境	共通	○			次世代計画策定時との比較
44	防災に対する意識	共通			○	次期計画の視点		
豊橋市に期待すること	45	市の教育・保育環境の充実で期待するもの	共通	○			次世代計画策定時との比較	
	46	自由意見	共通	◎	◎			